

基本的な情報収集①

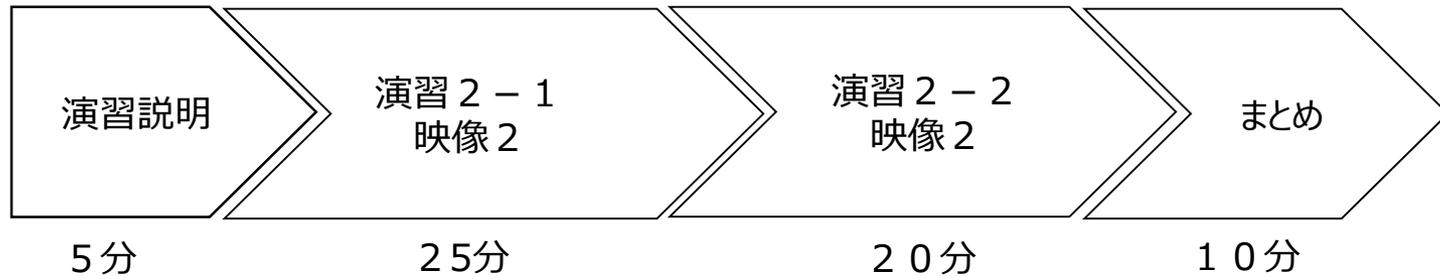
行動を観る視点

社会福祉法人 同愛会
東京事業本部 日の出福祉園
副事業統括所長 竹矢 恒

この時間で学びたいこと

- 強度行動障害で困っている人の行動は、立場や状況によって様々な定義をすることができます。
- 本当に困っているのは当事者本人であることを確認します。
- 当事者の困り感には障害特性が関連しており、関連する行動に注目して情報収集することで当事者の情報処理のつまずきに気づくことが出来ることを確認します。
- 情報処理の特性を把握し、適切な環境を提案することが有効な支援のヒントになります。
- 行動そのものに注目して、その行動の機能に注目する方法もあります（上級編）。

この時間の流れ



- 1回目の映像視聴で、行動を観る視点を整理します。
- 2回目の映像視聴は、障害特性で行動を整理します。

演習 2 – 1 行動のピックアップ

ビデオを見て、課題となっている行動を、3つピックアップしましょう

①

②

③

ピックアップした行動の定義

5分

【作業①】

ピックアップした行動を、次のページのテーマに沿って、定義してみましょう

■ A4「行動の問題性定義シート」を使います

5分

【作業②】

記入した【作業①】について、隣の人と比較してみましょう

- 1) 隣の人と共通の見立てが出来ていた点は？
- 2) 隣の人と見立ての違いがあった点は？

【作業①】 行動の問題性を定義してみよう

これらの問題は、**誰にとってどのような問題**なの
でしょうか？

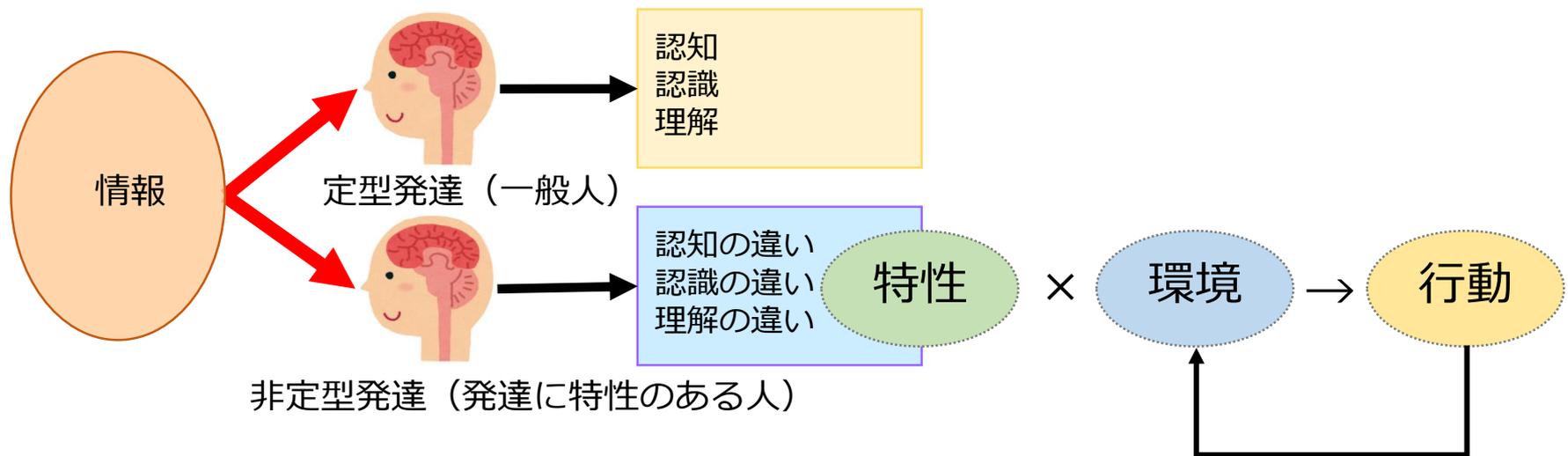
① () にとって
() という問題

② () にとって
() という問題

③ () にとって
() という問題

行動を観る視点を整理しよう

まず、強度行動障害に関する問題の骨格を確認

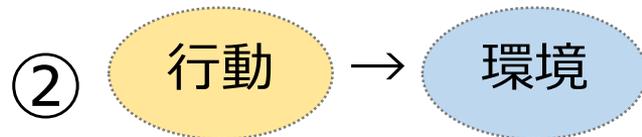


行動を観る視点を整理しよう

誰が困っているのかを考える



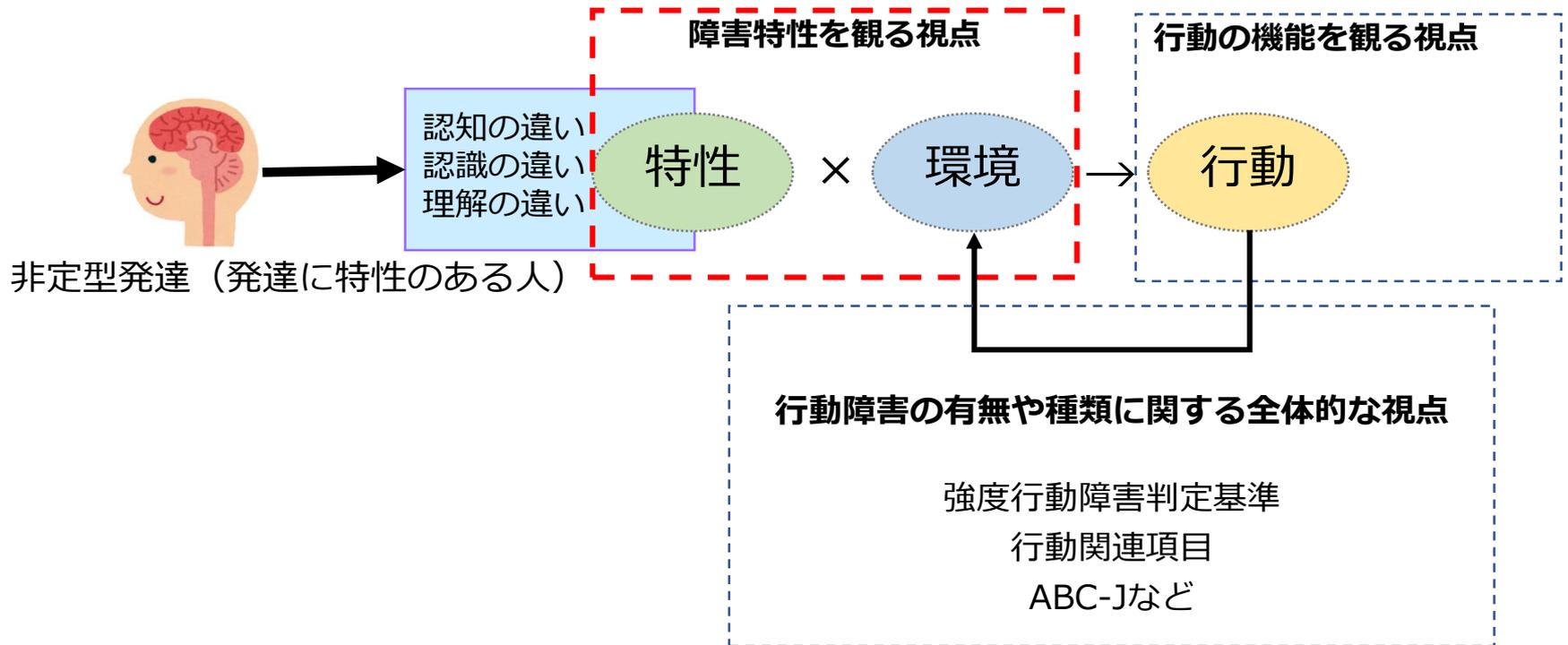
特性と環境のミスマッチで本人が困っている



本人の表出行動に周囲が困っている

行動を観る視点を整理しよう

どのポイント観るのが大切



「特性を把握する」という視点

- 個別の「障害特性」に対して周囲の「環境要因」がミスマッチな場合に、その環境に対しての不応行動が生じることがあります
- 本人は困らせている人ではなく、困っている人という視点が重要です
- 個別の困り感に対する合理的配慮が支援の基本となります
- その場合の合理的配慮は、構造化のアイデアを活用することがスタンダードとなっています

社会性の特性

先程ピックアップした行動のうち、社会性の特性に該当する行動を選択し、行動のポイントを下記の例のようにチェックしてみましょう。

特性確認シート

診断の基準に関する項目		【1】診断の基準に関する行動の特性	現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/>
社会性の特性	人や集団との関係に難しさがある	人とかかわりが一方的である 相手の気持ちに関係なく行動する 一人であることを好む 同世代の人と上手に付き合うことができない 人が多いところが苦手である 複数の人といっしょに活動することが難しい 周囲の様子から期待されていることを理解することが苦手である 他者に求められていることと自分に求められていることの区別が難しい		
	状況の理解が難しい	年齢相応の常識（社会的なルール）が身につけていない その場にふさわしい（安全・迷惑等状に配慮した）行動がとれない 周囲にどのように見られているかわからない 周囲のことに興味を示さない 活動への参加が難しい 自分勝手な行動をしているように見える 待つのが苦手である 自由時間を上手に使うことができない 危険と思われる行動をしてしまう		

診断の基準に関する項目	【1】診断の基準に関する行動の特性	現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/>
社会性の特性	人とかかわりが一方的である 相手の気持ちに関係なく行動する 一人であることを好む 同世代の人と上手に付き合うことができない 人が多いところが苦手である 複数の人といっしょに活動することが難しい 周囲の様子から期待されていることを理解することが苦手である 他者に求められていることと自分に求められていることの区別が難しい		<input checked="" type="checkbox"/>
状況の理解が難しい	年齢相応の常識（社会的なルール）が身につけていない その場にふさわしい（安全・迷惑等状に配慮した）行動がとれない 周囲にどのように見られているかわからない 周囲のことに興味を示さない 活動への参加が難しい 自分勝手な行動をしているように見える 待つのが苦手である 自由時間を上手に使うことができない 危険と思われる行動をしてしまう		<input type="checkbox"/>

社会性の特性

チェックした項目の具体的な行動を記入しましょう

特性確認シート

		【1】診断の基準に関係する行動の特性	
診断の基準に関係する項目		現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な行動
社会性の特性	人や集団との関係に難しさがある	人とのかわりが一方的である 相手の気持ちに関係なく行動する 一人であることを好む 同世代の人と上手に付き合い合えない 人が多いところが苦手である 複数の人と同時に活動することが難しい 周囲の様子から期待されていることを理解することが苦手である 他者に求められていることと自分に求められていることの区別が難しい	
	状況の理解が難しい	年齢相応の常識（社会的なルール）が身につけていない その場にふさわしい（安全・迷惑等状に配慮した）行動がとれない 周囲にどのように見られているかわからない 周囲のことに興味を示さない 活動への参加が難しい 自分勝手な行動をしているように見える 待つのが苦手である 自由時間を上手に使うことができない 危険と思われる行動をしてしまう	

コミュニケーションの特性

チェックした項目の具体的な行動を記入しましょう

特性確認シート

診断の基準に関する項目		【1】診断の基準に関する行動の特性	☑	具体的な行動
		現れている行動の例		
コミュニケーションの特性	理解が難しい	言語で指示をしてもすぐに行動できない／指示されたことと違うことをする		
		決まりきった場面での言葉はわかるが状況が変わるとわからないことがある		
		相手の話の全体ニュアンスを理解することが難しい		
		相手の表情や視線、気持ちを読むことが苦手である／特定の表情や雰囲気だけに過剰に反応する		
		短い言葉でないとわからない（短い言葉ならわかることもある）		
		相手の言葉をそのまま繰り返すことがある（反響言語・エコラリア）		
	発信が難しい	言葉の意味を勘違いすることがよくある（見て理解が得意）		
		抽象的で曖昧な（ちょっと、ゆっくり、なんとなく、だいたいなど）表現の理解が難しい		
		冗談や駄洒落、慣用語などが理解できない／字義通りの理解（言外の意味を把握できない）		
やり取りが難しい	行動（かんしゃく・パニック・身体表現・クレーンなど）で気持ちを伝える			
	コマーシャルやアニメの台詞は言っても伝える手段で言葉を使えない			
	自分にしかわからない言い方で伝えることがある（帰りたいとなると「りんご」と言うなど）			
	言葉の特定の機能しか使えない（要求のみ・あいさつのみ）			
	返事が相手の言葉の繰り返しになりやすい(反響言語)			
	この場所ではこの台詞、この人とはこの台詞とお決まりの台詞が多い			
	文法が使えない（単語・二語文）／使っても助詞（がのにを）を間違える			
	視線が合わない／アイコンタクトが取れない			
	やりとりができない／かみあわない			
	やりとりが続かない			
	唐突に話し出す／自分が知ることは相手も知っている前提で話をするができない			
	理解と発信の状態像のアンバランスさが大きい			

想像力の特徴

先程ピックアップした行動のうち、想像力の特徴に該当する行動を選択し、行動のポイントを下記の例のようにチェックしてみましょう。

特性確認シート

診断の基準に関する項目		【1】診断の基準に関する行動の特性	現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/>
想像力の特徴	変化への対応困難	自分のルールを変えられることに抵抗がある／必要があっても変更できない 日課が変わる、担当者が変わる、場所が変わるなどの変更に弱い 活動の途中で止められると対応できない 新規場面（初めてのこと）が苦手である 段取りを組んだり、優先順位をつけることが苦手である		
	物の一部に対する強い興味	標識、ロゴ、数字、テレビCM、電車、DVDの繰り返しの再生などの一部分に執着する 必要があっても、自分の興味のないものに関心を示すことができない 細かいことが気になってひっかかる 声をかけても聞こえていないようにふるまうことがある		
	常同・反復的な行動	同じ場所に置きたい、同じ角度にしたいなどのこだわりがある 同じ行動や活動、同じ言葉を何度も繰り返す／長時間続ける 自分なりの手順、日課、道順などの自分ルールが多くある		

行動の特性	診断の基準に関する行動の特性	現れている行動の例	備考
1. 想像力の特徴	自分のルールを変えられることに抵抗がある／必要があっても変更できない 日課が変わる、担当者が変わる、場所が変わるなどの変更に弱い 活動の途中で止められると対応できない 新規場面（初めてのこと）が苦手である 段取りを組んだり、優先順位をつけることが苦手である		
2. 想像力の特徴	標識、ロゴ、数字、テレビCM、電車、DVDの繰り返しの再生などの一部分に執着する 必要があっても、自分の興味のないものに関心を示すことができない 細かいことが気になってひっかかる 声をかけても聞こえていないようにふるまうことがある		
3. 想像力の特徴	同じ場所に置きたい、同じ角度にしたいなどのこだわりがある 同じ行動や活動、同じ言葉を何度も繰り返す／長時間続ける 自分なりの手順、日課、道順などの自分ルールが多くある		

想像力の特徴

チェックした項目の具体的な行動を記入しましょう

特性確認シート

【1】診断の基準に關係する行動の特性			
診断の基準に關係する項目	現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/>	具体的な行動
想像力の特徴	変化への対応困難	自分のルールを変えられることに抵抗がある／必要があっても変更できない	
		日課が変わる、担当者が変わる、場所が変わるなどの変更に弱い	
		活動の途中で止められると対応できない	
		新規場面（初めてのこと）が苦手である	
	物の一部に対する強い興味	段取りを組んだり、優先順位をつけることが苦手である	
		標識、ロゴ、数字、テレビCM、電車、DVDの繰り返し再生などの一部分に執着する	
		必要があっても、自分の興味のないものに関心を示すことができない	
		細かいことが気になってひっかかる	
	常同・反復的な行動	声をかけても聞こえていないようにふるまうことがある	
同じ場所に置きたい、同じ角度にしたいなどのこだわりがある			
同じ行動や活動、同じ言葉を何度も繰り返す／長時間続ける			
自分なりの手順、日課、道順などの自分ルールが多くある			

感覚の特性

先程ピックアップした行動のうち、感覚の特性に該当する行動を選択し、行動のポイントを下記の例のようにチェックしてみましょう。

特性確認シート

診断の基準に関する項目		【1】診断の基準に関係する行動の特性	現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/>
感覚の特性	感覚が敏感・鈍感	聴覚/耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、怖がる、特定の音を大音量にしたがるなど		
		視覚/眩しがる、目を閉じる、帽子やフードを目深にかぶる、キラキラに没頭するなど		
		触覚/同じ素材の服しか着たがらない、爪切り、歯磨き、洗髪、散髪などで激しく抵抗するなど		
		嗅覚(臭覚)/刺激臭を好む、特定の臭いを極端に嫌うなど		
		味覚/著しい偏食、特定の刺激の強い味を好む、同じものばかり食べるなど		
		臭覚/刺激臭を好む。特定の臭いを極端に嫌うなど		
		その他/目が回らない、ロッキングが多い、高い場所が好きなど		
その他/体温調整や気圧の変化への対応の苦しさがあるなど				

行動の特性	行動の例	診断の基準	診断結果
聴覚/特定の音を嫌がる、怖がる、特定の音を大音量にしたがるなど	特定の音を嫌がる、怖がる、特定の音を大音量にしたがるなど	聴覚/特定の音を嫌がる、怖がる、特定の音を大音量にしたがるなど	該当する
視覚/眩しがる、目を閉じる、帽子やフードを目深にかぶる、キラキラに没頭するなど	眩しがる、目を閉じる、帽子やフードを目深にかぶる、キラキラに没頭するなど	視覚/眩しがる、目を閉じる、帽子やフードを目深にかぶる、キラキラに没頭するなど	該当する
触覚/同じ素材の服しか着たがらない、爪切り、歯磨き、洗髪、散髪などで激しく抵抗するなど	同じ素材の服しか着たがらない、爪切り、歯磨き、洗髪、散髪などで激しく抵抗するなど	触覚/同じ素材の服しか着たがらない、爪切り、歯磨き、洗髪、散髪などで激しく抵抗するなど	該当する
嗅覚(臭覚)/刺激臭を好む、特定の臭いを極端に嫌うなど	刺激臭を好む、特定の臭いを極端に嫌うなど	嗅覚(臭覚)/刺激臭を好む、特定の臭いを極端に嫌うなど	該当する
味覚/著しい偏食、特定の刺激の強い味を好む、同じものばかり食べるなど	著しい偏食、特定の刺激の強い味を好む、同じものばかり食べるなど	味覚/著しい偏食、特定の刺激の強い味を好む、同じものばかり食べるなど	該当する
臭覚/刺激臭を好む。特定の臭いを極端に嫌うなど	刺激臭を好む。特定の臭いを極端に嫌うなど	臭覚/刺激臭を好む。特定の臭いを極端に嫌うなど	該当する
その他/目が回らない、ロッキングが多い、高い場所が好きなど	目が回らない、ロッキングが多い、高い場所が好きなど	その他/目が回らない、ロッキングが多い、高い場所が好きなど	該当する
その他/体温調整や気圧の変化への対応の苦しさがあるなど	体温調整や気圧の変化への対応の苦しさがあるなど	その他/体温調整や気圧の変化への対応の苦しさがあるなど	該当する

感覚の特性

チェックした項目の具体的な行動を記入しましょう

特性確認シート

【1】診断の基準に関係する行動の特性			
診断の基準に関係する項目		現れている行動の例	<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な行動
感覚の特性	感覚が敏感・鈍感	聴覚/耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、怖がる、特定の音を大音量にしたがるなど	
		視覚/眩しがる、目を閉じる、帽子やフードを目深にかぶる、キラキラに没頭するなど	
		触覚/同じ素材の服しか着たがらない、爪切り、歯磨き、洗髪、散髪などで激しく抵抗するなど	
		嗅覚(臭覚)/刺激臭を好む、特定の臭いを極端に嫌うなど	
		味覚/著しい偏食、特定の刺激の強い味を好む、同じものばかり食べるなど	
		臭覚/刺激臭を好む。特定の臭いを極端に嫌うなど	
		その他/目が回らない、ロッキングが多い、高い場所が好きなど	
		その他/体温調整や気圧の変化への対応の苦手さがあるなど	

社会性の特性 (解答例)

特性確認シート

診断の基準に関する項目		【1】診断の基準に関係する行動の特性	☑	具体的な行動	
		現れている行動の例			
社会性の特性	人や集団との関係に難しさがある	人とのかかわりが一方的である	レ		
		相手の気持ちに関係なく行動する	レ		
		一人であることを好む			
		同世代の人と上手に付き合うことができない			
		人が多いところが苦手である			
		複数の人といっしょに活動することが難しい			
		周囲の様子から期待されていることを理解することが苦手である	レ		
		他者に求められていることと自分に求められていることの区別が難しい	レ		
	状況の理解が難しい	年齢相応の常識（社会的なルール）が身につけていない	レ		店内を走り回る
		その場にふさわしい（安全・迷惑等状に配慮した）行動がとれない	レ		
		周囲にどのように見られているかわからない	レ		
		周囲のことに興味を示さない			
		活動への参加が難しい			
		自分勝手な行動をしているように見える	レ		
		待つのが苦手である			
		自由時間を上手に使うことができない	レ		
危険と思われる行動をしてしまう					

コミュニケーションの特性 (解答例)

特性確認シート

診断の基準に関する項目		【1】診断の基準に関係する行動の特性	現れている行動の例	☑	具体的な行動
コミュニケーションの特性	理解が難しい		言語で指示をしてもすぐに行動できない／指示されたことと違うことをする	☑	母に「何が欲しいの？」と聞かれても答えられない
			決まりきった場面での言葉はわかるが状況が変わるとわからないことがある		
			相手の話の全体ニュアンスを理解することが難しい		
			相手の表情や視線、気持ちを読むことが苦手である／特定の表情や雰囲気だけに過剰に反応する		
			短い言葉でないといけない（短い言葉ならわかることもある）		
			相手の言葉をそのまま繰り返すことがある（反響言語・エコーリア）	☑	
		言葉の意味を勘違いすることがよくある（見て理解が得意）			
		抽象的で曖昧な（ちょっと、ゆっくり、なんとなく、だいたいなど）表現の理解が難しい			
		冗談や駄洒落、慣用句などが理解できない／字義通りの理解（言外の意味を把握できない）			
	発信が難しい		行動（かんしゃく・パニック・身体表現・クレーンなど）で気持ちを伝える	☑	嫌であることを寝転ぶ等の行動で表現する
		コマーシャルやアニメの台詞は言えても伝える手段で言葉を使えない			
		自分にしかわからない言い方で伝えることがある（帰りたくなると「りんご」と言うなど）			
		言葉の特定の機能しか使えない（要求のみ・あいさつのみ）			
	やり取りが難しい		返事が相手の言葉の繰り返しになりやすい(反響言語)		
		この場所ではこの台詞、この人とはこの台詞とお決まりの台詞が多い			
		文法が使えない（単語・二語文）／使えても助詞（がのにを）を間違える			
		視線が合わない／アイコンタクトが取れない	☑		
		やりとりができない／かみあわない	☑		
		やりとりが続かない			
		唐突に話し出す／自分が知ることは相手も知っている前提で話をするのができない			
		理解と発信の状態像のアンバランスさが大きい			

想像力の特性 （解答例）

特性確認シート

【1】診断の基準に関する行動の特性				
診断の基準に関する項目	現れている行動の例	☑	具体的な行動	
想像力の特性	変化への対応 困難	自分のルールを変えられることに抵抗がある／必要があっても変更できない	レ	家以外でトイレを利用出来ない
		日課が変わる、担当者が変わる、場所が変わるなどの変更に弱い	レ	
		活動の途中で止められると対応できない		
		新規場面（初めてのこと）が苦手である		
		段取りを組んだり、優先順位をつけることが苦手である		
	物の一部に対 する強い興味	標識、ロゴ、数字、テレビCM、電車、DVDの繰り返しの再生などの一部分に執着する	レ	商品棚の空間が気になって埋めたい
		必要があっても、自分の興味のないものに関心を示すことができない		
		細かいことが気になってひっかかる		
		声をかけても聞こえていないようにふるまうことがある		
	常同・反復的 な行動	同じ場所に置きたい、同じ角度にしたいなどのこだわりがある		外出先のトイレで必ずトイレの水を流す
		同じ行動や活動、同じ言葉を何度も繰り返す／長時間続ける		
自分なりの手順、日課、道順などの自分ルールが多くある		レ		

感覚の特性 (解答例)

特性確認シート

【1】診断の基準に関係する行動の特性			
診断の基準に関係する項目	現れている行動の例	<input type="checkbox"/>	具体的な行動
感覚の特性	聴覚/耳を塞ぐ、特定の音を嫌がる、怖がる、特定の音を大音量にしたがるなど		爪切りに激しく抵抗する トランポリンが好き
	視覚/眩しがる、目を閉じる、帽子やフードを目深にかぶる、キラキラに没頭するなど		
	触覚/同じ素材の服しか着たがらない、爪切り、歯磨き、洗髪、散髪などで激しく抵抗するなど	レ	
	嗅覚(臭覚)/刺激臭を好む、特定の臭いを極端に嫌うなど		
	味覚/著しい偏食、特定の刺激の強い味を好む、同じものばかり食べるなど		
	臭覚/刺激臭を好む。特定の臭いを極端に嫌うなど		
	その他/目が回らない、ロッキングが多い、高い場所が好きなど	レ	
	その他/体温調整や気圧の変化への対応の苦手さがあるなど		

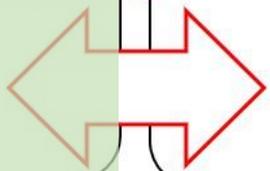
冰山モデル(予習)

項目	内容	内容	内容
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

ここに書かれているような行動をヒントに
強度行動【1】障害

(本人の特性)
どんなことに
困っているのかを探り
【2】

(環境・状況)
強度行動障害は特性
と環境の
ミスマッチ
から生じる



必要なサポート

必要な支援や配慮を整えます
【3】



まとめ

本人の行動は「困っている」サインかもしれません

【1】 本人の行動をヒントに

【2】 情報処理の特性に気づき

【3】 適切な支援を組み立てていくことで



支援も本人の活動も成功しやすくなります